

各セクションの報告・情報

THE : 現場

おかし屋ぱれっと・工房ぱれっと

～新人メンバー、奮闘中!～

今年度がスタートして約3ヶ月が経ちました。おかし屋ぱれっとには今年、高校を卒業してすぐの新メンバーが2名入職しました。おかし屋ぱれっととしては、なんと12年ぶりの男性新人メンバーです!作業に慣れるために奮闘する二人の様子を中心に、菓子製造現場の裏話をお届けします。

●計量に挑戦中!

おかし屋ぱれっとではクッキーやケーキの生地は作り置きせず、毎朝小麦粉、砂糖、ベーキングパウダー等を計量するところから始めます。新人メンバーは先輩メンバーに横についてもらい、レシピ通りのグラム数にぴったり合わせる事、大きじすりきり1杯のはかり方等、手本を見せてもらいながら教えてもらいます。



【先輩がマンツーマンで指導中】

●難しい粉ふるい

その後、計量した小麦粉を大きな【ふるい】に入れて粉ふるいをします。生地にダマが混じらないようにするためです。先輩たちはもうお手の物で、一度に大量の粉をリズムカルに振ると、粉はあっという間に下のお鍋の中に落ちていきます。ですが、新人たちには中々そう簡単には

いきません。ふるいを傾けないように水平に振らないと、ふるう前の粉がふるいの外へ出てしまうのです。その様子を毎日見ていた先輩が職員に言いに来てくれました。「お玉1杯分だけふるいに入れると良いと思う」。一度に入れる粉の量を減らし、片手で無理なく振れる重さにすることで、水平を保ちやすいようにとのアドバイスです。先輩の様子を観察し、つまづいている部分に気づく目の付け所に感心しました。新人たちもそのやり方で日々努力を重ね、2ヶ月が経つ頃には外へこぼさずにふるいを振れる様になってきました。周りのメンバー達も「〇〇さん、良いよー!」「はい、オッケー!」「上手になったね」と声をかけてくれます。

●教わる方も、教える方も成長中

新人メンバーは毎日、今日の作業を振り返る日誌をつけています。最初の頃は「大変だった」「難しかった」という記述が続きます。それに対して先輩から「今度はこうしたらもっと上手くいくと思う」「真面目にやってるね」「明日もがんばりましょう」と返事が書かれます。新しいことを覚えるのに一生懸命な新人メンバーを中心に、先輩たちも後輩を育てようとして一生懸命考える姿があります。

最近の日誌では「できた」「楽しい」との言葉が増えてきました。これからの皆の成長を温かく見守っていきたいと思います。(たまい)

たまり場ぱれっと

～わ！わ！わ！～

夏の宿泊行事の中止を決定しました。楽しみにしていた皆さん、本当に申し訳ありません。そんな中でちょっと楽しいお知らせ。12ページに掲載されているように「ぱれっと 和！輪！WA！プロジェクト」が動き始めます。これは、なかなか皆さんに会えないので、なんとかつながりを感じられることはないだろうか、ボランティアが何回も話し合っただけのものではなく、ぱれっとに関わるすべての人たちが対象。テーマは「あなたにとってぱれっととはどんなところ?」。皆のメッセージをつないで、ぱれっとから「楽しさ」を発信する動画を作ります。送り先などは12ページをご覧ください。ぜひ皆様のご協力をお願いします！ (みなみやま)

ぱれっとホーム

～感染症対策に気をつけながら
余暇を楽しむ～

コロナウイルスが未だに猛威を振るう中、ワクチン接種や感染症対策処置を講じる事により社会は機能を一部取り戻しつつあります。以前では移動支援を自粛していましたが、今現在は再開され利用者さん達も移動支援事業所のスタッフさん達も共に感染症対策に気をつけながらの余暇活動が始まりました。今までは楽しみにしていた事が出来なくなり、皆さん我慢がずっと続きました。運動不足や外出できないストレスで入居者皆さんにとっても楽しみの少ない大変な時期だと感じましたが、徐々に緩和され外出ができるようになりました。外出先が限られますが、ホームでも楽しかった事や美味しかった物をスタッフ等に話してくれる様になりました。コロナウイルスが終息し好きな事が自由にできる社会に早く戻ってほしいと思います。 (さとう)

ぱれっとの家いこっと

～暮らしを楽しんで～

コロナウイルスの影響でシェアハウスでの暮らしに不安を抱えている方が増え「いこっと」でも退居者が増えました。障がいのある方が、数ヶ月、1人で暮らしていた時期もありました。1日置きにSNSで連絡を取り、今日の出来事や季節の話題をお互い共有しました。お仕事帰りにスーパーへ買い物に寄り、お惣菜を買って来たりお料理をしたり。晩酌はグラス1杯のスパークリングワイン。「いこっと」で素敵な暮らしをされています。最近では入居者とお料理や食事を共にし、日々楽しんでいる様子です。今後もヘルパー等、様々な支援サービスを利用し、長く「いこっと」での暮らしを楽しんでもらえたらと願っています。「いこっと」は、誰でも素敵な暮らしを楽しむ事が出来る場所です。チャレンジしてみませんか！ (にしかわ)